

北辰中ハーモニー通信より

★ 教室でどんな練習すればいいの（ラジカセを使って）

ソプラノ・アルト・テノールのテープ

- ・自分のパートのテープで音程や長さの確認を行う。
- ・他のパートのテープでハモリの練習を行う。

ピアノのテープ

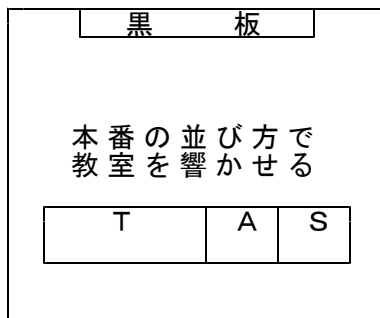
- ・それぞれのパートの音程が取れているかの確認を行う。
- ・合唱を想定してのピアノ伴奏の替わりとして使う。

合唱のテープ

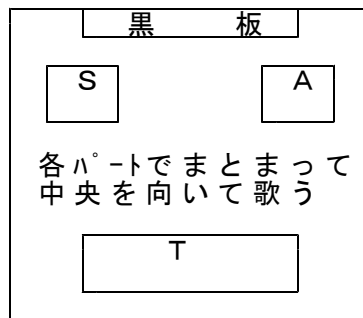
- ・言葉のイントネーションや曲の盛り上がりなどを参考に
する。
- ・曲の雰囲気やハーモニーを感じながら、一緒に歌う。

教室の並び方の工夫

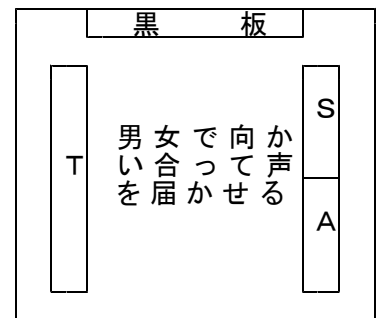
S（ソプラノ） A（アルト） T（テノール男声）



☆全員の声をまとめる



☆各パートの響きを確認



☆大きな声で伝えよう

★ 合唱コンクールまでの各クラスでの工夫（ファイト）

- ・不安なパートや合唱のカセットテープを朝の時間や昼の時間などを利用して聴いてみる。

→ **曲の表情や盛り上がり、各パートの音程など聴くだけでも覚える**

- ・各パートを半数にして小グループ合唱を作り、お互いに発表してみる。

→ **少ない人数でも自信を持って歌えるようになる**

- ・歌詞カードなしでくり返し歌ってみる。

→ **歌詞が自然に出てくるようになる**

- ・伴奏なしでハーモニーを感じながら歌ってみる。（ア・カペラ）

→ **ユニゾン（みんな同じ音程の所）やハーモニーの確認ができる**

